

平成26年9月1日

# 南海トラフ巨大地震を想定した広域実動訓練

平成26年9月1日



九州地方整備局

Kyushu Regional Development Bureau



## 9月1日 南海トラフ巨大地震を想定した広域実動訓練を実施

九州地方整備局では、南海トラフ巨大地震・津波を想定した九州初の実践的な広域実動訓練を本日（H26.9.1）実施しました。（TEC-FORCE 約100名、災害対策用車両 35台）



災害対策本部の状況



本部会議：現地とのテレビ会議



災害対策用車両集結状況（佐伯市内）



テレビ会議の状況（現地：道の駅ゆふいん）



# 9月1日 南海トラフ巨大地震を想定した広域実動訓練を実施

訓練状況：佐伯市、延岡市、宮崎市でカメラ付き照明車等で市街地を撮影し、衛星通信車により災害対策本部に映像を中継



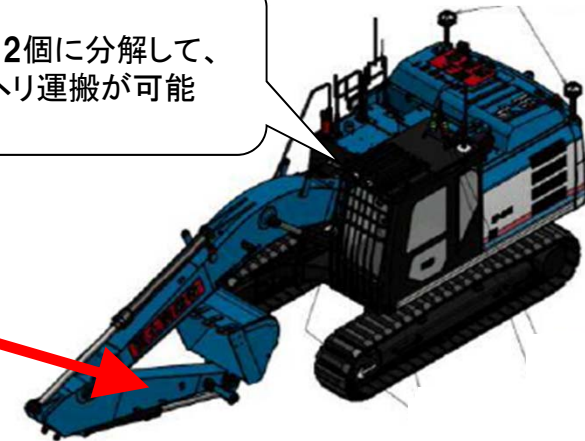
# 9月1日 ヘリコプターによる建設機械の輸送実証実験を実施

大規模な土砂災害による崩壊箇所や河道閉塞箇所の緊急対策のため、九州地方整備局管内で初のヘリコプターによる建設機械（分解組立型バックホウ）の輸送実証実験を実施

場所：熊本県球磨郡水上村 しゃくなげ公園から  
熊本県球磨郡水上村 市房ダム管理地内まで  
輸送距離：片道約6 km



12個に分解して、ヘリ運搬が可能



分解組立型バックホウ（1 m<sup>3</sup>）外観図